

第3回 七大学若手会講演会が関西で初めて開催されました

2015年8月8日（土）、第3回七大学若手会（2014年7月設立、許志国 会長 京都大学修士）の講演会が大阪大学中之島センターで開催されました。

関西では京都大学若手会を含め、史上最高となる54名（男性：35名、女性：19名）が参加しました。本講演会では、共催である一般社団法人学士会 関西事務所の坂本安行所長、大阪大学卒業生室 大倉美恵子副室長から祝辞をいただきました。また、賛助会員の田中正人様（株式会社菓匠三全）、大阪大学総務企画部国際交流課 加賀涼子様が来賓として出席されました。

七大学若手会の関西初となる本講演会では、大阪大学特別教授 石黒浩教授をお招きし「人を知るためのロボット研究」というテーマでお話いただきました。講演会開催にあたり、七大学の若手から成る16名の幹事団が何度も事前打ち合わせを重ね、参加者が「来てよかった」と思えるような会になるよう、スタッフとしての動き方や懇親を深める企画について話し合いました。

講演会では、石黒浩教授のこれまでのご経歴に沿って「「心」とは一体何か」、「考えるとどうすれば説明できるのか」といった研究の根本に関わるクエスチョンの提起からはじまり、アンドロイドの製作過程、これからの人とロボット社会についてお話がありました。哲学的な視点を含めた内容に、参加者は分野を越えて深く聴き入っていました。講演後のグループディスカッションでも、多数の質問が寄せられ、石黒教授と対話する形で活発な質疑応答が進められました。

懇親会では、七大学や石黒教授の研究に関するクイズが出題され、グループ対抗で点を競いました。他大学の卒業生同士で知恵を出し合って回答し、優秀者には石黒教授のサイン入り著書が贈呈されました。関西の七大学卒業生が和やかに交流し、盛況のうちに閉会しました。

次回の若手会は、9月5日（土）東京にて、和田紀夫 日本電信電話株式会社（NTT）特別顧問（元会長）の講演会が開催されます（京都大学卒業生限定）。また、11月7日（土）には同じく東京にて、宮本雄二 元在中華人民共和国特命全権大使をお招きして講演会が予定されています。



許会長による七大学若手会設立趣旨説明



講演会を担当した田辺役員（大阪大学修士）



一般社団法人学士会 関西事務所の坂本安行所長の祝辞



大阪大学卒業生室 大倉美恵子副室長の祝辞



石黒浩 特別教授（大阪大学大学院基礎工学研究科）



講演会の様子



活発なグループディスカッション



交流する参加者



集合写真